

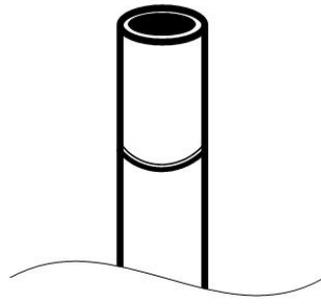
竹材専科[®] 竹馬の作り方



【竹材以外で最初にご準備頂くもの】

- ①針金(ステンレス線) $\Phi 9\text{mm}$ / 約5メートルほど
(針金の代わりに麻ひもなどでも代用可)
- ②ビニールテープ1巻 (色は好みです)
- ③軍手 (ラバー付を推奨)
- ④ペンチ
- ⑤ニッパー (針金切断用)
- ⑥はさみ





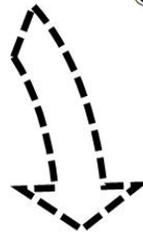
② Φ9mmくらいの針金(またはステンレス線)などで5~6回締めして下さい。しっかり締めすぎると、踏台が下へ動かなくなるので、締め過ぎないことがコツです。



① ビニールテープを5~6回巻きます。



③ 踏台を下へ押し下げます。適切な締め具合の場合には90度以上には下がりにません(下写真参照) 90度以上になる場合には針金の締め具合を調整して下さい。



【重要】
節止め(節部で切り止め)側が下となります。

【重要】
節のすぐ上に踏台が来るようにして下さい。踏台がずり落ちない様、節がストッパー代わりとなります。

【おすすめ】

ケガ防止のため、竹本体の上部先端へ当て布などを装着することをおすすめします。



- ④ 本体と踏台の角度を約80~85度(*)くらいにしたら対角線部分(図中赤色部分)にも針金を巻きます。こちらの針金はしっかりと締めて下さい。(*)危険防止のため90度以上にはしないで下さい。



(角度)約80~85°

【重要】

ケガ防止のため針金の結束(締め)部分は必ず踏台の下側に隠れるようにして下さい。

